3年 進路だより

雨竜高等養護学校
NO.3
2023.8.25
3学年進路支援部

猛暑が続いていますが、生徒にとっては最後の夏休みが終わり、様々な思い出話で、各教室は笑顔で盛り上がっていました。

いよいよ、来週から現場実習が始まります。体験実習ではなく「前提実習」であることを踏まえ、初日を安心してスタートできるようお願いします。

実習1日目を迎えるにあたって

★実習先へ「現場実習お願いします。」の電話連絡はできていますか？

実習一週間前になりましたら、保護者から現場実習先へ挨拶の電話をしてもらうことを、進路懇談等でお知らせしています。もし、28日(月)から実習がスタートする方で、まだ連絡ができていない場合は、実習初日までには必ず御挨拶を行ってください。

また、実習が9月以降になっている場合でも、実習初日の1週間前になりましたら、実習先に電話して事前挨拶を行ってください。

不測の事態(遅刻、体調不良、困ったことが起きたとき)の場合

★まずは本人から、実習先に電話連絡をしましょう。

電話を掛け慣れていないこともあると思いますが、できるだけ自分のことは自分で伝えるようにしましょう。

不測の事態が起きた場合は、まず実習先に連絡を入れ、遅刻するのか休むのか、またはどうしたらよいかを職場と相談してください。それが終わりましたら、学校にも必ず電話連絡をしてください。

なお、学校の電話に繋がらない時間帯があります。その場合は、時間を空けるか、翌日や週明け月曜日に御連絡ください。

実習日誌について

★実習先で頑張っている様子を共有してください。

実習日誌は、実習先と家庭との連絡帳の代わりにもなります。帰宅してからの様子や、気になったことがありましたら、実習日誌に記入をお願いします。(実習先から実習日誌を持ち帰らない場合もあります。)

御家庭でも、実習先で頑張っている様子を、親子で話題にしていただき、翌日も気持ちよく実習に向かえるように応援してください。

生活リズムの整えについて

★翌日の仕事に影響させないことが大切です。

仕事前の食事、夜の睡眠、リフレッシュの余暇活動のバランスが大事です。

朝食を摂ることの大切さ、睡眠時間の重要性は、いつも話題になります。

リフレッシュも時には必要で、休日の過ごし方によって、仕事に良い影響になるか悪影響になるかに分かれます。オンとオフのバランスを取れるように過ごしてください。

この実習では、**生徒自身が今まで学んできた「報・連・相(ほう・れん・そう)」を職場内で発揮**し、**「仲間との協力した作業」を実践**し、**「働くことの喜び。」「仕事のやりがい」を見付け**、**「この人と一緒に仕事がしたい。」と思ってもらえる関係を築く**ことが大切になります。

再度、7月に配付されました進路懇談資料を御確認いただき、実習中に何か困ったことがありましたら、学校まで遠慮なく御連絡ください。